

笠間市社会福祉協議会

北川根支部だより

第130号

発行日
発行
編集
印刷平成28年9月30日
笠間市社協北川根支部
北川根支部広報委員会
(株)クリエイティブサンエイ

昨年九月、岩手県花巻市を旅した。ご存知宮沢賢治の故郷である。賢治は明治二十八年に裕福な家庭に生まれ、恵まれた環境のなかで高等教育を受け、多くの才能を発揮した。文学はもとより、地質学、化学、植物学、さらに音楽、そして熱心な宗教家でもあったという。数々の詩集や児童文学作品を残し、三十七歳の若さで、結核のため没している。二年後に見つけた手帳に記されていたのが病床で書かれた、あの「雨ニモマケズ」の詩である。誰もが子供の頃から親しみ、暗唱したと思う。

雨ニモマケズ 風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ
丈夫ナカラダヲモチ・・・

雨ニモマケズ

副支部長 上野 昌子

東西南北に助けを求める人々があればすぐに外向いて行き、日照りの時、冷夏の時も何の役にも立たないかも知れないが、共に涙を流したいと言っている。さらに人に、デクノボーと呼ばれても、褒められなくとも、何か手助けの出来る『そういう者』に私はなりたいと結んでいる。

宮沢賢治の詩に

福祉の原点をまなぶ

私は社会人となり多少なりとも福祉の仕事に携わるようになった今、改めてこの詩に向き合い、心が打たれた。それは不治の病を得た賢治の切なる悲しみと、祈りとを知ったからである。福祉の原点とはこれだったのかも知れない。私達は一人では何も出来ないが、みんなで力を合わせて行動に移せば、この賢治の思いに少しは近づけるかも知れない。

岩手へ旅した日は、常総市が水害に見舞われた日であった。五年前の東日本大震災に賢治が遭遇していたなら、どんなにか心を痛め、人々のために力を尽くしたことだろう。花巻の地には「宮沢賢治記念館」が建てられ、東北農民の幸福を願って、自分の一生をつぎ込んでいった賢治を慕って、多くの人々が訪れていた。

北川根支部研修(バス)

※後日、参加者を募集します。

日時：平成29年1月25日(水)

場所：東国三社めぐり

(鹿島神宮・息栖神社・香取神宮)

【北川根支部研修(概要)】

[行先] 東国三社めぐり

(鹿島神宮・息栖神社・香取神宮)

[期日] 平成29年1月25日(水)

[行程] 笠間市友部社会福祉会館(8時20分出発)→

道の駅→鹿島神宮→鹿島セントラルホテル(昼食)→息栖神社→香取神宮→笠間市友部社会福祉会館(17時到着)予定

[定員] 先着40名(バス1台)

※後日、各区長等を通じて参加者を募ります。

(注) 社協北川根支部の会員に限る。



女性部研修

日光

「田母沢御用邸記念公園」と

「東大附属植物園」へ

新緑鮮やかな五月二十四日、日光方面へ研修に行つて来ました。田母沢御用邸は明治三十二年に造られ、当時の御用邸の中でも最大規模の木造建築で、現存する唯一の建物だそうです。大正天皇のご静養のために造られ、昭和天皇はもちろん、現在の天皇陛下も小学生の時にここに疎



田母沢御用邸にて (平成 28 年 5 月 24 日)



対岸のお地藏様

のお地藏様に手を合わせ、充分に森林浴をして鋭気を養つて来ました。
(塩崎)

隣接する東大附属植物園は日光植物園として親しまれ、本園の小石川植物園(東京)では出来ない、高山植物の研究をすることを目的に作られたそうです。面積は三万二千坪とか。大谷川のせせらぎを聞きながら、木々・花々を愛でて散策しました。憾満ガ淵では対岸

開されお住まいになつたそうです。風情のある素晴らしい庭園と品格のある建築技術を見学し、更に多くの皇室文化を知ることが出来ました。現在は記念公園として整備され一般公開されて居ります。



■24時間テレビ

「愛は地球を救う」

女性部を中心に、赤飯、ポーチ、布草履等を販売

一年は早いもので、毎年恒例の「チャリティサマーフェスタともべ」が、今年も8月27日に開催されました。

チャリティサマーフェスタ

2016 INともべ

友部社会福祉会館
2016年 8 月 27 日



30kgのもち米で200個のお赤飯を作りました

北川根支部は、午前9時から女性部21名、支部役員4名が参加し、今年もまた渡部さんのご指導により30kgの餅米で200個の赤飯を作り、女性部の手作り品、カード入れ、楊枝入れ、アクリルタワシ、その他コースター、紙



今年も、売上げ金の一部を、善意銀行に寄付しました

絵皿、布草履、ポーチなど、寄付して頂いた物と共に販売致しました。朝からいつもより涼しくて良かったのですが、曇り空のお天気が一寸気になりお客様が来て下さるかどうか心配しましたが、女性部の方が赤飯の予約をたくさん受けてきて下さり、あっという間に販売する事ができました。新しく女性部の仲間に入つて下さった方とも、たくさんお話する事もでき、仲間との懇親を図りながら、チャリティに協力することができました。来年も女性部一同元気で、また参加したいと思っております。
(塩崎)

球技大会を終えて

北子連支部長 浅野 一夫

今年の北川根支部球技大会も天候に恵まれ、ソフトボール、ドッジボールともに同日開催することができました。また、各協会の方々、保護者の方々の協力により滞りなく終えることが出来ました。

8月に、ソフトボール、ドッジボールの上位大会(笠間市)に、準備の手伝いも兼ねて応援に行ってきた。

私の子ども会は、しばらく上位の大会には行けなかったため、上位の大会の見学は初めてでした。

ソフトボールは毎年柿橋のチームが強く、大人でもバットに当てることが出来ないようなボールを投げるピッチャーがいて、驚かされました。

北子連球技大会

ソフトボール

住吉子ども会 鬼澤 拓己



七月十日、北子連のソフトボール球技大会がありました。一回戦目は、湯崎・長兎路子ども会と対戦し

その中で、北川根では住吉子ども会が準優勝でした。他の子ども会も、練習初めの頃はルールもわからず、違う方向に走ってしまう子もいたようですが、初めは緊張しながらも、楽しそうにプレイしていました。

ドッジボールも、例年強い子ども会がいる中、北川根は予選リーグを1位通過が2チーム、2位通過が1チームと、もう一步で全リーグで1位通過となる所でした。

決勝トーナメントでは、準決勝で長兎路・湯崎子ども会と旭子ども会が、共に敗れてしまい県大会出場はできず残念でした。私は協会の手伝いも忘れて見入ってしまった。住吉子ども会も予選リーグでは、優勝した末広子ども会に勝っていたのに残念でした。

来年はぜひ北川根から、県大会に出場する子ども会が出て欲しいです。

ました。みんな初めての試合で、きんちようしていたけどよく声が出ていて、あまりミスもしませんでした。攻撃の時はボールをよくみて打っていました。

二回戦目は大空子ども会と対戦しました。さっきの試合の疲れもあったけど、ぼくはキャッチャーとして周りをよく見て声を出す事が出来ました。いっぱい練習したのでいい試合が出来、優勝出来ました。

北川根支部球技大会を終えて

ドッジボール

住吉子ども会 井上 紗綾

七月十日に球技大会がありました。私は昨年、ボールがあまりとれず、ドッジボールは苦手で、今年、キャプテンとしてチームに迷わくをかけてしまった。と心配でした。

でも一生けん命練習をして、自分からアタックすることも出来るようになった。練習当初は、試合に勝てるか心配でしたが、練習を重ねていくうちに一体感が増し、とても楽しく練習することができました。大会で優勝できたのも一人一人が練習の成果を発揮し、チーム一丸となります。本当にうれしかったと思います。優勝することができたのもかんとく、コーチ、保護者のみなさんのおかげだと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

北子連 ドッジボール・ソフトボール大会



住吉子ども会(ソフトボール優勝)



住吉子ども会(ドッジボール優勝)

わが地域

⑦

柏井地区

当れ同地ンがし堀をを8 い晩げ跡遺北
 地る地区タあ、一率征3 平る。期ら36跡側拍
 区な区一り仁にい伐う安。のれカがに井
 のどに整（、古当てす87時 遣る所分あ地
 伝、古備現平田た北る一 跡名中布る区
 説こ代事茨成地る上たのには 遣す。は
 もちの業城10区とすめ際は、 跡遣る北沼
 危ら官に中年にのる。 土で跡。縁沼
 うが道伴央度一伝際当源後 板あ番友部川
 い有のう工の五説の区義三 なる号部の支
 も力遣発業県万が通内家年 ど。で地大流
 の視構掘団総堀あ過ががの が縄は区地の
 がさが調地合る。路5 奥役 出文1 のに枝
 ある検査Ⅱ流通し五の地1 土中番縄は折
 出る出で笠通字し五の地1 土中番縄は折
 が。さは間セ名か万兵方0 て・挙遺井の



親鸞上人が袈裟を掛けてわが弘法の繁栄を願ったとされる松の太木。今は枯死してしまった。

5万の兵が、一カ所にとどまるはずもなく、当地区を通過したことも一般には否定できないと思われる。事実、石岡市鹿の子や小美玉市羽刈にも「五万堀」の名が残るなど、八幡太郎伝説は県内だけでも数多い。いくさと言えば、幕末・維新の水戸内戦では鯉淵勢45カ村の1つとして、天狗党と対抗した諸生党に従い戦場を転戦した。明治維新で立場が一転し、苦しい立場に追い込まれた。

センタ―整備事業はバブル崩壊により、事業が停滞していたが、平成26年度に造成した2ヘクタールのモデル区画に企業立地が実現し、その後20ヘクタール造成も実施され、当地区には平成4年度に広域ごみ処理環境センタ―が完成し、余熱を利用あり、「ゆかいな健康づくり」に寄与している。市民の健康づくりに寄与して

建当地区の鎮守・加志能神社の創建は鎌倉時代の承久の乱のあつた久3年(1221)の親鸞上人の教えは鹿ノ井島から分霊を迎えた。かつてう井戸もあつたとされ、上人の崇敬も篤かつた。

神社の近くには人が袈裟をかけ、わが弘法に願つたとされる松の、現在枯れてしまった。上人の作といわれる「松のせんぎぬ」の拍井の「井ノ里」が残されている。どの説もあり、井ノ井人が稲田の草庵にたつたところ、拍井の名があつたかどかは検証の余地がありそうだ。

(園部高秀)

《合同茶話会のお知らせ》

行先「雪印メグミルク阿見工場」見学と「牛久大仏」めぐり



今年は記録的な猛暑でしたが皆様お元気で夏を乗り切られた事と思います。

今年の茶話会は昭和18年12月31日以前にお生まれの73歳以上の方が対象となります。従来の個別にご案内状を配布する方法から、地区別の回覧方式に変更致しましたのでお見逃しのないようにお願い致します。

日程は今までは3班で実施しましたが、今年から下記のとおり2班で行います。

皆様のご参加を心からお待ちしております。

(上野)

編集後記

編集後記
 10日で一年、今も約200人が市外で避難生活を送るとか。今夏、台風10号による大雨で岩手・北海道でも被害が相次いだ。岩手出身、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の詩がなおのこと心に響く。
 (藤森)

Aグループ

平成28年11月1日（火）

住吉新宿・住吉本宿

旭団地・西脇・長野

グリーンウッド

睦団地・西原・西原住宅

住吉団地・みどりの団地

Bグループ

平成28年11月2日（水）

仁古田東部・仁古田西部

石沢・湯崎・田向

岱長兎路・下長兎路

長兔路三区・東原

随分附本郷・新田

柏井・旭丘・柏井団地

旭ヶ丘団地